

この度は、「日商簿記本試験レベル問題集 1級」をご購入頂きまして、誠にありがとうございます。
 第6回原価計算の問6につきまして、解説が未掲載であることが判明いたしました。
 ご購入頂きました皆様にはご迷惑をおかけいたしましたこと、謹んでお詫び申し上げます。

なお、お手数ではございますが、以下の解説を該当箇所へ挿入の上、ご利用頂きますようお願いいたします。

【P. 233の末尾に以下の解説を挿入して下さい。】

Step 6 〔問6〕 計画生産・販売量の営業利益を確保するための最低受注価格

〔問5〕は注引量が1,000個で、この注文を引き受けても引き受けなくても8,000個は既存顧客へ販売するため、ここから得られる利益は同額になります。したがって、ここでは注文1,000個から得られる利益が、注文を引き受けずに既存顧客へ500個販売したときの利益に等しくなる受注価格を考えます。

そこで、最低受注価格をXとすると、次の関係式が成り立てばよいのです。

$$1,000X - (\underbrace{@6,700円 \times 1,000個}_{\text{変動製造原価}} + \underbrace{600,000円}_{\text{残業手当}}) = (\underbrace{@15,000円 - @7,000円}_{\text{既存顧客から得られる単位あたり貢献利益}}) \times 500個$$

$$X = @11,300円$$

ご不明な点がございましたら、以下の問い合わせ先までご連絡頂きますようお願いいたします。

〒101-0054

東京都千代田区神田錦町3-17 川崎パークビルⅢ 7F

ネットスクール株式会社 制作部

TEL: 03-6823-6459